

健診の結果、異常が見つかったら…

将来の大病を 予防するチャンスです！

健診の結果、異常を指摘されても、特に自覚症状がないから…と放置していませんか？ 生活習慣病の多くは、自覚症状がないまま進行し、何かおかしいと感じたときには、すでに糖尿病や心筋梗塞、脳梗塞など、重篤な病気を引き起こしていることもあります。
健診の結果、要再検査や要治療などの判定があった場合は、次のステップに進み、病気の予防・早期発見につなげましょう。

あなたなら、
どちらの
人生を
選びますか？

脂質異常と高血圧を
指摘され
「要再検査」
となったAさん



すぐに再検査を予約・受診

早期なので薬を使わずに様子を見ましょう



早期発見だったため、数回の通院と生活習慣の改善で済みました。

その後も健康的な生活習慣を 継続し、毎年健診を受けて 健康状態をチェック！

いい汗かいた～



今年も
大丈夫ね！



直後

忙しくて病院に行く時間ないし、
自覚症状もないから大丈夫…と放置



元気だし、
昔から健康
には自信が
あるんだ！

5年後

脳梗塞を発症！

入院治療・リハビリを行うものの、退院後も後遺症が残り不自由な生活に。



QOL (生活の質) の低下！
医療費は年間百万円以上※！

6年後

服薬と定期的な通院で 医療費も高額に

医療費は年間数十万円※！

※医療費は健康保険の適用前です。

警告サインを見逃さないで！！

健診結果により特定保健指導に該当した方は、体から警告サインが出ています。今は元気で気になる症状が出ていなくても、生活習慣病を発症しやすい状態です。特定保健指導では、生活習慣の改善に向けて自主的かつ継続的に取り組めるよう専門家がさまざまな働きかけやアドバイスによりサポートいたします。費用はすべて健保組合で負担をいたしますので、是非この機会にご参加ください。

